



参加者たちは自分の意見を真剣に発表していました。



## 一人一人が向き合い話し合う いじめの未然防止策 2/7

子どもたちがいじめ問題に向き合い、解決や未然防止について考える「いじめ問題解決に向けた子ども会議」が総合学習センターで開催されました。市内の小中学校と高校の代表38人が参加し、いじめをなくすために大切なことについて意見を出し合いました。

会議では高校生を中心とした6つのグループに分かれ、「友だちの良いところを見つけ伝え合うことは、なぜいじめの未然防止になるのか」について一人一人が意見を出し合い、議論を深めました。



会場には、福を求めて大勢の人が集まりました。



## 年の幸運を呼び込む 鬼さん集まれ 2/3

毎年恒例の「鬼恋節分祭」がおまつり広場で開催されました。節分で追い出された全国の鬼を迎え入れ、会場内では「福は内、鬼も内」と元気な掛け声に合わせて豆をまく「鬼呼び豆まき」が行われました。鬼呼び豆まきでは、福豆のほかお菓子や商店で使える割引券などがまかれ、大にぎわいでした。負けるが勝ちの「鬼とじゃんけん大会」も行われ、大勢の子どもたちが並び、鬼と真剣勝負していました。また、会場では、とっちゃんげ汁も振る舞われ、来場者はおいしそうに頬張っていました。



場内は笑い声に包まれていました。

## 来場者100人を魅了 軽妙な話術で心をつかむ 1/27

落語家と東京都町田市議会議員の二足のわらじを履く三遊亭らん丈さんの寄席が図書館で開かれ、古典落語2席を熱演しました。両親が藤岡市出身であることから市内の施設を訪れたときの話や実家で起きたエピソードなど交え、来場者100人の心をつかみました。

児童との美しい歌声が会場内に響き渡りました。



## 見えなくてもできること 諦めないことの大切さ 1/27

病気で失明しながらも歌手として活動するK A O R Uさんの講演会とコンサートが神流小学校体育館で開催されました。講演会では、失明して苦悩する中で歌やダンスと出合った時の話を披露し、コンサートではオリジナル曲のほか、神流小学校合唱部の児童と共演しました。



児童たちは、協力しながら豆腐を作りました。

## おいしく楽しく 食育を学ぶ 1/24

平井小学校で、同地区の食生活改善推進員の指導で「豆腐づくり」が行われました。豆腐の材料となる大豆は、同地区の農業アドバイザーの指導により、児童たちが栽培したものを使用しました。自分たちで作った豆腐を食べた児童たちからは「おいしい」という声が聞こえました。

札を取るたび、床をたたく音が会場内に響き渡りました。



## 張り詰める緊張感 県大会出場を目指して 1/20

「市子ども会上毛かるた競技大会」が市民ホールで開催され、市内小中学生約140人が参加しました。会場内は物音一つしない静寂の中、参加者は読み札に集中。1枚1枚札を取る威勢の良い声が響き渡り、参加者は日頃の練習の成果が発揮できるよう頑張りました。